

3.7 公開セミナー・一般公開

(1) 公開セミナー

- 1) Working with IITA stations – How it's like and Way of apply – (2006年4月11日)
村中 聡 (国際熱帯農業研究所)
- 2) 発展途上国における品種改良の現状 (2006年5月11日)
Malik Ashiq Rabbani (パキスタン国立農業研究センター植物遺伝資源研究所)
- 3) オーストラリアの半乾燥地流域における森林伐採後の塩類の動態 (2006年6月13日)
Velupillai RASIAH 博士 (オーストラリア・クィーンズランド熱帯農業研究センター上席
研究員, 鳥取大学乾燥地研究センター客員教授)
- 4) (2006年6月21日)
 - (1) Genetic variation of soybean germplasms in Asia
許 東河 (国際農林水産業研究センター)
 - (2) Development and molecular cytogenetic identification of wheat-alien hetero –chromosome lines
王 志国 (中国科学院・遺伝と発育生物学研究所・農業資源研究センター)
 - (3) Progresses in photoautotrophic micropropagation technology
劉 文科 (中国農業科学院農業環境および持続的発展研究所)
- 5) オーストラリアの湿潤熱帯地流域における地下水位変動と硝酸塩汚染の動態 (2006年7月4日)
Velupillai RASIAH 博士 (オーストラリア・クィーンズランド熱帯農業研究センター上席
研究員, 鳥取大学乾燥地研究センター客員教授)
- 6) 土壌劣化の総合的指標としての低コストで簡単な土壌の物理特性 (2006年8月1日)
Velupillai RASIAH 博士 (オーストラリア・クィーンズランド熱帯農業研究センター上席
研究員, 鳥取大学乾燥地研究センター客員教授)
- 7) (2006年8月28日)
 - (1) 乾燥地域の伝統的水利用
小堀 巖 (国際連合大学)
 - (2) “ 伝統的知識世界銀行 ” : 乾燥地の生態系をまもるために
ピエトロ・ラウリアーノ (イタリア・伝統的知識研究センター)
- 8) (2006年8月29日)
 - (1) 紅海沿岸におけるラクダ牧畜、水利用、伝統的知識
縄田 浩志 (鳥取大学乾燥地研究センター)

- (2) スーダン、紅海沿岸のトーカル・デルタにおける氾濫原農業
堀 信行 (首都大学東京大学院理学研究科)
 - (3) モーリタニア都市部における飲料水確保とゴミ処理プロジェクト
箱山 富美子 (藤女子大学人間生活学部)
 - (4) 西アフリカ、フラニ族の環境知識を理解する
ジュリア・クローマー (・ゲーテ大学)
 - (5) チュニジアのナツメヤシ文化とその伝統的利用法
鷹木 恵子 (桜美林大学国際学部)
 - (6) アフリカの乾燥地文明、伝統的知識、砂漠化対処
嶋田 義仁 (名古屋大学文学研究科)
- 9) Global Forum on Agricultural Research (2006年9月14日)
アデル・エルベルターギ (GAFR)
- 10) カザフステップにおける植物生育期間中の蒸発散に寄与する土壌水分メモリー
(2006年10月11日)
飯島 慈裕 (地球環境観測研究センター)
- 11) Adaptation to Saline Soils ---Learn from halophytes (2006年11月15日)
LIU Xiaojing (Institute of Genetics and Development Biology, CAS)
- 12) (2007年1月9日)
- (1) 中国華北平原における持続的農業発展のための灌漑管理
張 喜英 (中国科学院遺伝および發育生物学研究所)
 - (2) ラッカセイの根系形成に及ぼすリン欠乏の影響
森田 茂紀 (東京大学大学院農学生命科学研究科附属農場)
- 13) 青年海外協力隊帰国報告「アフリカ・ブルキナファソの人と自然」(2007年1月23日)
石井 憲和
- 14) (2007年2月6日)
- (1) 地球環境問題と灌漑・排水
北村 貞太郎 ((財)地球環境財団 地球環境総合研究所)
 - (2) 半乾燥地域における土壌水分をめぐる植物と土壌の相互作用
三野 徹 (京都大学大学院農学研究科)
- 15) 耐塩性植物による塩類土壌の改良と利用 (2007年2月13日)
李 品芳 (中国農業大学)
- 16) 中国西北部乾燥地域における近年の水文環境の変容と人間活動の影響 (2007年2月19日)

窪田 順平（総合地球環境学研究所）

17) (2007年2月27日)

(1) イネのケイ酸トランスポーター

馬 建鋒（岡山大学資源生物科学研究所）

(2) 北海道天北地方におけるペレニアルライグラスの飼料価値に及ぼすN施用量の影響

岡元 英樹（北海道立上川農業試験場天北支場）

18) 土壌中の窒素移動モデルについて（2007年3月12日）

中村 公人（京都大学大学院農学研究科）

19) 農地における温室効果ガス交換の把握（2007年3月23日）

登尾浩助 博士（明治大学農学部准教授，鳥取大学乾燥地研究センター客員准教授）

(2) 21世紀COEプログラム公開セミナー

1) (2006年5月17日)

(1) 砂丘地における地下水涵養と地下水流動

河合 隆行（鳥取大学乾燥地研究センター）

(2) 摘葉後のダイズの補償作用の品種間差およびそれらの補償作用に及ぼす土壌環境要因の影響

李 向軍（鳥取大学乾燥地研究センター）

(3) 社会経済モデリングとその応用事例 - 応用一般均衡モデルによる実証分析 -

小池 淳司（鳥取大学工学部）

2) 途上国における自立型・持続型産業創出の試み

- モンゴル遊牧民のための非電化冷蔵庫等 - （2006年7月28日）

藤村 靖之（非電化工房）

3) 風送ダストの発生過程の研究 - ADEC と JADE による砂漠での現地観測 -

（2006年7月19日）

三上 正男（気象研究所）

4) サハラ - サヘルの環境変動と「砂漠化」

自然資源管理をめぐる最近の話題（2006年9月29日）

門村 浩（立正大学地球環境科学部）

(3) 一般公開

1) 平成 18 年度第 1 回一般公開

日時：平成 18 年 8 月 11 日（金）16:00～21:30

参加人数：410 名

2) 平成 18 年度第 2 回一般公開

日時：平成 18 年 10 月 7 日（土）10:00～16:00

参加人数：140 名

(4) 大学等地域開放特別事業

第 8 回 君もなろう砂漠博士

日時：平成 18 年 10 月 7 日（土）12:40～16:30

参加人数：6 名（対象：小学高学年生）